2010年度 三重県の『写真で見る地域こども活動』報告集

こどもの芽 ちいきの目

財団法人三重こどもわかもの育成財団

はじめに

現代の子どもたちを取り巻く社会環境は依然として厳しいものがあります。これからの日本の未来を考えるにあたり、次世代を担う子どもたちの健全育成がいかに大切なことであるかは、大人のだれもが共通認識を抱いているところです。

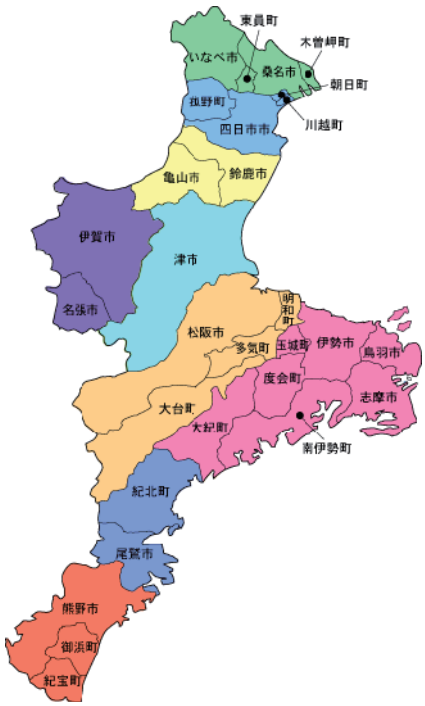
２０１１年（平成２３年）４月に、三重県で施行されました『三重県子ども条例』には「子どもが健やかに育つことのできる地域社会づくり」の実現をめざすことが、県民等の役割であることが明記されています。そのためには、地域が一丸となって、子どもたちの活動の場作りや子どもたちの育ちを支援することが大切です。私たち、財団法人三重こどもわかもの育成財団も、地域活動支援事業や地域活動者研修会等を積極的に行い、地域支援の一翼を担っています。

地域活動は、子どもたちの意思を十分尊重したうえで、子どもたちの体験活動を促し、心身の発達と豊かな感性を育み、子どもたちの可能性を含んだ「こどもの芽」を育てます。

また、地域は、子どもたちを尊重し、子どもたちの自立を促し、子どもたちが社会生活を円滑に営むことができるように支援し、温かく見守る「ちいきの目」となることが必要です。この「こどもの芽」と「ちいきの目」の両輪がかみあった時、子どもたちの育ちが生まれ、地域の活性化につながるものと確信しています。

こうした考えに基づき、三重県の２９市町の写真で見る地域こども活動集の『こどもの芽　ちいきの目』をここに発刊します。毎年、異なった地域の子どもの活動の取り組みを紹介することで、三重県の他の市町、ひいては全国の市町村の地域の活動事例の参考になれば幸甚に思います。

２０１１年（平成２３年）８月



三重県青少年育成市町民会議連絡会（９支部）

- ■桑員支部（桑名市・いなべ市・木曽岬町・東員町）
- ■三泗支部（四日市市・菰野町・朝日町・川越町）
- ■鈴亀支部（鈴鹿市・亀山市）
- ■津支部　（津市）
- ■松阪支部（松阪市・多気町・明和町・大台町）
- ■南勢志摩支部（伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・南伊勢町・大紀町）
- ■伊賀支部（伊賀市・名張市）
- ■紀北支部（尾鷲市・紀北町）
- ■紀南支部（熊野市・御浜町・紀宝町）

目 次

はじめに

１．桑名市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
２．いなべ市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
３．木曽岬町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
４．東員町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
５．四日市市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
６．菰野町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
７．朝日町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
８．川越町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
９．鈴鹿市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
１０．亀山市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
１１．津市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
１２．松阪市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
１３．多気町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
１４．明和町青少年育成町民の会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
１５．大台町青少年健全育成推進協議会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
１６．伊勢市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
１７．鳥羽市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３
１８．志摩市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３５
１９．玉城町青少年を育てる会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３７
２０．度会町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３９
２１．南伊勢町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４１
２２．大紀町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４３
２３．伊賀市青少年育成市民連絡会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４５
２４．名張市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４７
２５．尾鷲市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９
２６．紀北町青少年育成連絡会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
２７．熊野市青少年育成市民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
２８．御浜町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５５
２９．紀宝町青少年育成町民会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５７
３０．財団法人三重こどもわかもの育成財団 ・・・・・・・・・・・・・・・・５９

桑名市青少年育成市民会議

あいさつ運動（ポスター・標語募集）

人と人とのふれあいの原点であるあいさつを通して、人間関係の大切さを子どもたちに再認識してもらうために毎年実施しています。平成 22 年度はポスターの部 1,133 点標語の部 1,510 点の合計 2,643 点が集まり各部２５名の入選者を表彰いたしました。

実施場所（日時）	三重県桑名市中央町二丁目 37 番地　（ 平成 22 年 7 月 13 日[火]15:30~17:00 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（５０名）／ 大人の人数（８０名）

中学生の主張大会

中学生が日頃感じていることや考えていることを自己表現することで、積極性や主体性を身に付け「生きる力」を育むことができるものと考えています。また、青少年健全育成に対する理解を深める機会として、地域の大人たちへの啓発活動にもなると考え、毎年積極的に取り組んでいます。

実施場所（日時）	三重県桑名市多度町多度一丁目 1 番地 1（ 平成 22 年 11 月 28 日[日]10:00~12:00 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（３８名）／ 大人の人数（１１０名）

教育講演会

青少年健全育成活動の一環として「親子の絆」や「子育て」など、幅広いテーマをもとに毎年実施しています。今回はアニメ「サザエさん」のマスオさん役でご活躍中の声優の増岡弘さんをお迎え、『サザエさん一家は 幸福みつけの達人ぞろい』と題して、ユーモアたっぷりに楽しくご講演をいただきました。

実施場所（日時）	三重県桑名市長島町松ヶ島 61-3（平成 23 年 3 月 19 日[土]14:00~16:00 ）
参加者人数（名）	大人の人数（約１００名）

地域っ子づくり

市民会議では、子どもと地域の大人の交流を推進しています。学校・家庭・地域が一つとなり、社会全体で子ども育てることを目指しています。

〔城東地区〕
地域の方とのふれあい事業です。
今回は料理教室で「しぐれはまぐり作り」に挑戦です！

〔大山田北地区〕
学校の教室で行った工作教室です。ネイチャークラフト「石ころアート」の風景です。

〔大山田南地区〕
地域の大人と子どもが交流を深める「南風フェスティバル」です。
写真は「お抹茶の講座」です。

〔桑部地区〕
９つのブースで色々と体験をすることが出来ました。中でもスライム作りは大人気です。

〔精義地区〕
真夏の縁日的な楽しい雰囲気の中、地域の人との交流を深めました。踊りや屋台、体験教室など盛りだくさんです。

実施場所（開催日）	三重県桑名市中央町二丁目 37 番地　（ 平成 22 年 7 月 21 日～11 月 20 日 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（５５０名）／大人の人数（１，２５０名）

問合先	ＴＥＬ：0594-24-1245 ／ Ｅ-mail ：kuwanaikusei@earth.ocn.ne.jp
担当者	桑名市青少年育成市民会議　事務局　水谷昌子

いなべ市青少年育成市民会議

平成22年度

ふれあう心のメッセージ

～地域・家庭・学校で～

日ごろ生活するなかで、うれしかったり、感謝したり、幸せに思ったり、いろいろ気持ちがあります。その気持ちをメッセージにしてご応募いただいた作品です。(敬称略)

最優秀賞

●「できない」じゃなく
「やってみよう」とがんばろう！

優秀賞

●いつもすなおに言えない…。
でも今日言えた「ありがとう」と。

●「おはよう」から始まるすてきな一日。
まずは自分から。

●「どうぞ」とゆずれば
みんなのえ顔がひろがるね。

佳作

●「気をつけて」毎朝母が見送る言葉。
思っているよ、ありがとう。

●あやまろう、ごめんなさいと一言だけ。

●いつもいつも私を支えてくれてありがとう。
今度は私が支える番だよ。

●一人で取った一点よりも
仲間みんなで取った一点がうれしい。

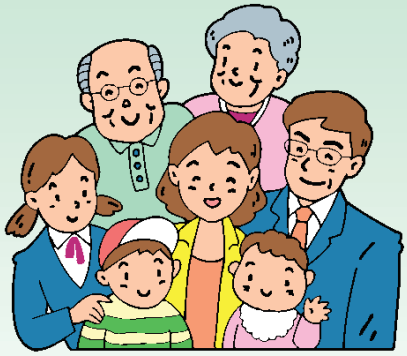
●地域の人たちに、「おはよう！」
その一言で笑顔になるよ！

●言葉のキャッチボール、なげるだけでなく、うけとめて。

●だいじょうぶだよ、ひとりじゃないよ、みんながいるよ。

●すごいね、えらいね、じょうずだね。
「がんばれ」よりもやる気がでるよ。

●みんながわらう、ぼくもわらう、友だちっていいもんだ。



応募作品2,193点から
上記の作品が選出されました

主催：いなべ市青少年育成市民会議

ポスターを作製！
地域の皆さんにご協力頂き市内小中学校、市内公共施設、郵便局、ＪＡ、駅に掲示。
また、ポスターをクリアファイルにして、参加賞として子どもたちに配りました。

日ごろ生活するなかで、お父さんやお母さん、おじいさんやおばあさん、友達、学校の先生、地域のおじさんやおばさん、人間だけでなく動物や自然などたくさんのふれあいがあります。それによって、うれしかったり、感謝したり、幸せだと思ったり、やさしくなれたり、いろんな気持ちになります。その気持ちをメッセージにして応募いただきました。

７月中旬に市内各小中学校を通じて募集し、９月上旬に締め切り、作品集計作業を行った後、市民会議理事により第１審査、第２審査を経て 13 作品を決定し、11 月 23 日、表彰式を行ないました。市内の小中学生のみなさんに素直な気持ち、人を思いやる心を感じてもらうことを目的に毎年実施しています。

「苦手なことを投げ出しそうになったときに勇気が出る言葉だから」という思いを込めました。

また、できなくて嫌になることがあったら、思い出したいです。

ふれあう心のメッセージ 2010

最優秀賞を受賞した伊藤麻美菜さん

〈コメント〉

本年度は、2193 作品の応募がありました。今後も「ふれあう心のメッセージ」を続け、より多くの小中学生に参加してほしいです。日頃、なかなか思っていても口に出せないことも、メッセージにすることで素直な気持ちを、そのまま標語にできます。感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。いなべ市青少年育成市民会議会長　水元　正

実施場所（日時）	三重県いなべ市内　　表彰式（ 平成 22 年 11 月 23 日[火・祝] 14:00~15:00 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（２，１９３名）／ 大人の人数（５０名）
問合先	ＴＥＬ：0594-78-3521 ／ Ｅ-mail ：shogai@edu.city.inabe.mie.jp
担当者	いなべ市教育委員会　生涯学習課　弓矢完二

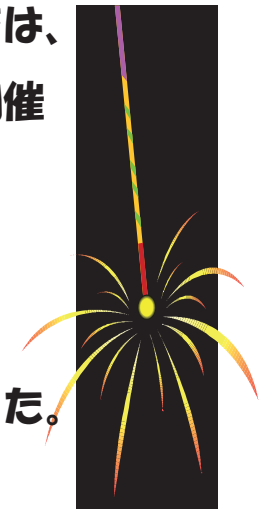
木曽岬町青少年育成町民会議

写真で見る木曽岬町の子どもたちの活動

幼稚園・保育園 夕涼み会

毎年７月、木曽岬町内にある２つの幼稚園・保育園では、地域住民のみなさんの協力により夕涼み会が開催されています。

園児たちは、この日のために一生懸命練習した木曽岬小唄の踊りを披露し、元気な姿を見せてくれました。



発表の後は模擬店やゲームコーナーで大勢の人と楽しい時間を過ごしました。

実施場所（日時）	三重県桑名郡木曽岬町大字西対海地（ 平成 22 年 7 月 2 日[金]　16:00~18:00 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（１６９名）／大人の人数（３５０名）
問合先	ＴＥＬ：0567-68-1617 ／ Ｅ-mail ：kyouiku@town.kisosaki.mie.jp
代表者／担当者	木曽岬町青少年育成町民会議会長　猪飼康雄　／　事務局　西川幸男

インターナショナルディ

木曽岬町では、小学生が地域で活躍する外国人の皆さんと交流を深めお互いの生活習慣や文化を学びあう「インターナショナルディ」が開催されています。

この日は、14 カ国 15 人の外国人ゲストと小学生等参加者全員が日本語、韓国語（朝鮮語）、ポルトガル語、英語の４ヶ国語で「It's a Small world」を合唱したあと、各分科会に分かれフィンランドやスリランカの郷土料理の試食、韓国の伝統舞踊教室が開催されるなど国際色豊かな一日となりました。

実施場所（日時）	三重県桑名郡木曽岬町大字西対海地（ 平成 22 年 6 月 12 日[土] 8:45~13:30 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（３３０名）／大人の人数（３００名）
問合先	ＴＥＬ：0567-68-1617 ／ Ｅ-mail ：kyouiku@town.kisosaki.mie.jp
会長／担当者	木曽岬町青少年育成町民会議会長　猪飼康雄　／　事務局　西川幸男

東員町青少年育成町民会議

三世代交流ゲートボール大会

“ゲートボール”って楽しむのに年齢なんて関係ないよ！！

おじいちゃん、
おばあちゃん、
おとうさんやおかあさんと、
ぼくたち、わたしたち
一緒になって、
楽しめるスポーツだよ　(*^。^*)
球がゲートをくぐった時の爽快さ！！
嬉しいよ～　(^O^)／

三世代交流ゲートボールは、夏休みから練習しています。

おじいさん、おばあさんから指導を受けます。

チームワークの大切さや、挨拶も学び、１０月の試合を目指します。

実施場所（日時）	三重県員弁郡東員町神田小学校内　（ 平成 22 年 10 月 2 日[土] 8:00~15:30 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（１１３名）／大人の人数（１１１名）
問合先	ＴＥＬ：0594-86-2816／ Ｅ-mail ：shakyo@town.toin.lg.jp
代表者／担当者	東員町青少年育成町民会議会長　赤木昭一 ／ 事務局　伊藤久美

ユニカールを楽しもう

孫たちから元気を

いっぱいもらいました。

氷上ではなくカーペットの上で出来るカーリングなんですョ。

ストーンもチーム別にカラフルな色に分かれていて、

相手チームのストーンに自チームのストーンをぶつけて

サークル外へはじいたりして勝負します。

四日市市青少年育成市民会議

写真で見る四日市市の子どもたちの活動

家庭の日 啓発事業

毎月第３日曜日は家庭の日。
青少年の健全育成には、家庭の果たす役割が大きいことを、改めて見直していただく機会として、家庭の日啓発事業を実施しています。平成 22 年度は、講演会、中学生のメッセージ発表、青少年体験フェスティバル（よっかいちすまいるフェスタ）の３事業を、市と共催で実施。すまいるフェスタは、中、高校生のボランティアが中心となって、企画・運営した。当日は８５名のボランティアスタッフが参加し、青少年の自主性、社会性を育てる体験活動となりました。

実施場所（開催日）	四日市市勤労者・市民交流センター（平成 22 年 11 月 21 日[日]）
参加者人数（名）	中学生・高校生ボランティア（８５名）／ 来場者数（約 1,000 名）
問合先	ＴＥＬ：059-354-8247 ／ Ｅ-mail ：syakaikyouiku@city_yokkaichi.mie.jp
代表者／担当者	四日市市青少年育成市民会議会長　佐久間裕之 ／ 事務局　田平

四日市市少年少女球技大会

昭和 39 年から実施している球技大会で、現在の種目はドッジボール大会。
参加団体は、各地区大会の優勝チームが出場します。

小学生が男子、女子、ミックスの３部門に分かれて実施しています。

球技を通じて、スポーツの楽しさ・面白さを知り、体力づくり・仲間づくりを図ることを目的としています。

実施場所（開催日）	四日市ドーム（ 平成 22 年 8 月 29 日[日] ）
参加者	選手人数７１０名（男子 25、女子 23、ミックス 13 ／ 計 61 チーム）
問合先	ＴＥＬ：059-354-8247 ／ Ｅ-mail ：syakaikyouiku@city_yokkaichi.mie.jp
担当者	四日市市子ども会育成者連絡協議会長　藤澤和実 ／ 事務局　杉田

菰野町青少年育成町民会議

菰野町の子どもの活動紹介

新春
書きぞめ大会

親善
球技大会

野外炊飯
体験

消防署体験

オリエンテーリング

春休み親子将棋教室

実施場所（日時）	三重県三重郡菰野町　町内各所
参加者人数（名）	子どもの人数（約１，５００名）／ 大人の人数（約１００名）
問合先	ＴＥＬ：059-391-1160 ／ Ｅ-mail ：syakaik@town.komono.mie.jp
担当者	菰野町教育委員会社会教育課　佐々貴 洋児

朝日町青少年育成町民会議

大人が変われば、子どもも変わる運動

私たちは、青少年に夢を与え、明るく、
たくましく育てる町をつくります。

（町民憲章より）

「大人が変われば、子どもも変わる運動」では、

①『まず、大人自身が変わる』啓発活動の推進

②『地域のおじさん、おばさん運動』の推進

③『モラル向上をめざした取り組み』の推進

の取り組みに積極的な協力を行なう。

●円形校舎の「朝日町立朝日小学校」（１９６２年（昭和３７年）校舎新築）

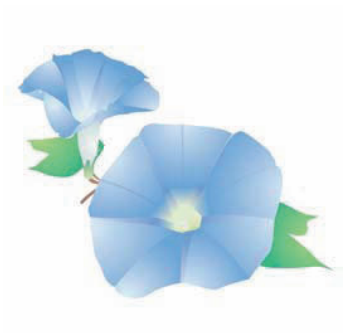
面積、人口ともに、
三重県内では
小さな町ですが、
近年、西の広陵地帯の
住宅開発が進み、
急激な人口増加に伴う
児童数の増加が
続いています。

円形校舎（えんけいこうしゃ）とは、
学校施設である校舎で、建物が「円筒形状」になっている校舎を言います。

児童数の推移
平成 14 年～平成 23 年（4月1日現在）

年度	児童数（人）
14	376
15	382
16	382
17	407
18	436
19	498
20	538
21	628
22	737
23	817

●大勢の子どもたちの協力を得て、開会式が行なわれました。



●町民会議による抽選会に並ぶ大勢の子どもたち！

朝日町は、三重県の北部に位置し、西を低い山が連なり、東を伊勢湾に臨む平野が広がっています。
北は町屋川をはさんで桑名に続き、南は朝明川をはさんで四日市市、川越町に続いています。
南北を国道１号、旧東海道が貫き、幹線道路と江戸時代から続く、古い町並みが混在しています。

※掲載した朝日町立小学校の数値・内容等については、同小学校のＨＰを参照しました。

実施場所（日時）	三重県三重郡朝日町内（ 平成 22 年 7 月 24 日[土] 17:30~21:00 ）
参加者人数（名）	約３，５００名（大人・子ども含む）
問合先	ＴＥＬ：059-377-5657 ／ Ｅ-mail ：kyouiku@town.asahi.mie.jp
代表者／担当者	朝日町青少年育成町民会議会長　片山満徳 ／ 事務局　矢野政俊

川越町青少年育成町民会議

川越町子ども会

親善球技大会（ドッジボール）

がんばれー！！

まちの概要図

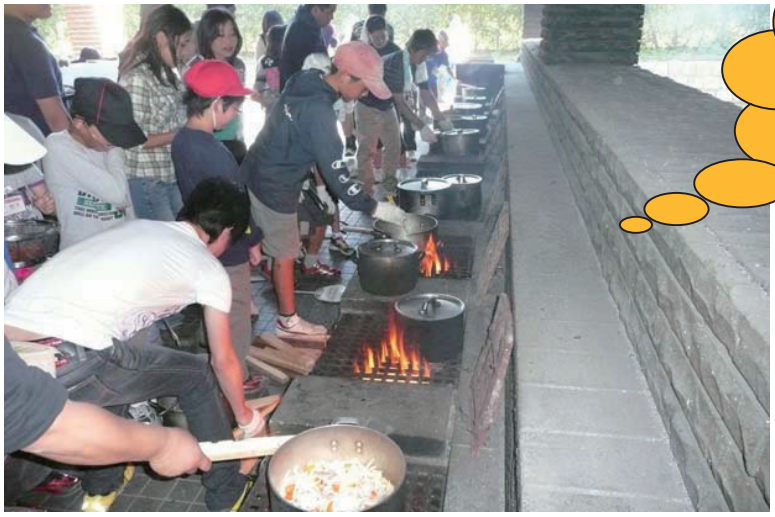
実施場所（日時）	三重県川越町総合運動広場（親善球技大会）（平成 22 年 7 月 18 日[日]8：30～ ）
参加者人数（名）	子どもの人数（５５０名）
問合先	TEL：059-364-2500 ／ E-mail：k-aiai01@town.kawagoe.mie.jp
代表者／担当者	川越町青少年育成町民会議会長　寺本茂一 ／ 事務局　片山順子

三重郡子ども会リーダー研修会

野外学習＆消防学校体験

三重郡子ども会リーダー研修会は、三重郡３町（菰野町・朝日町・川越町）の活動事業で鈴鹿青少年センター・三重県消防学校において行われる宿泊研修です。
内容は、その年の当番町で計画を立てて実施しています。
平成 22 年度は、川越町の当番であり、野外炊飯・レクリエーション等を行いました。

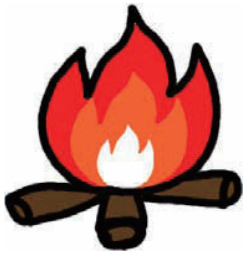
体験風景①



野外で炊飯・・・
上手に炊けるかな？

～ひとこと～
野外炊飯は、「自然への配慮を学んだり、グループで行うことにより、協調性を養うことになる」と、言われています。

体験風景②

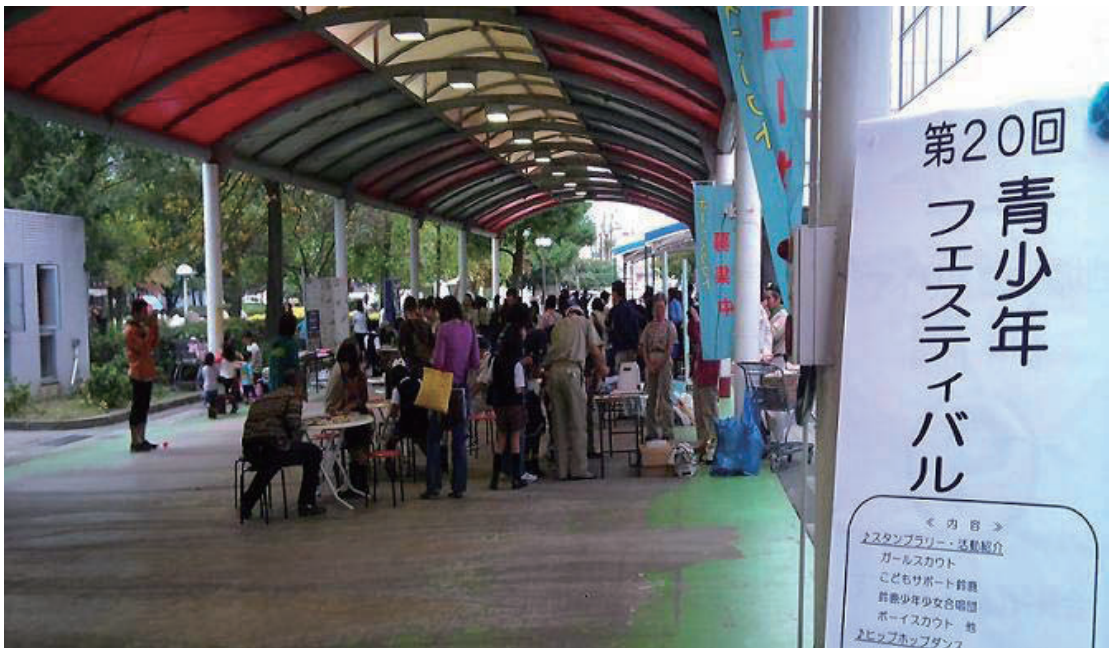


的をめがけて
放水体験！！

実施場所（日時）	三重県立鈴鹿青少年センター（平成 22 年 6 月 5 日[土]～6 月 6 日[日] 14:00～ ）
参加者人数（名）	子どもの人数【４８名（内川越町１５名）】／大人の人数【３０名（内川越町１６名）】
問合先	ＴＥＬ：059-364-2500 ／ Ｅ-mail：k-aiai01@town.kawagoe.mie.jp
代表者／担当者	川越町青少年育成町民会議会長　寺本茂一 ／ 事務局　片山順子

鈴鹿市青少年育成市民会議

第20回 青少年フェスティバル



10月24日（日）鈴鹿ハンター南側のテント広場において

第２０回青少年フェスティバル を開催しました。

■鈴鹿市青少年育成市民会議に所属している青少年活動団体

- ガールスカウト鈴鹿地区連絡会
- 鈴鹿市少年少女合唱団
- 特定非営利活動法人子どもサポート鈴鹿
- 日本ボーイスカウト鈴鹿地域協議会
- 鈴鹿市スポーツ少年団（青少年フェスティバルには参加できませんでした）

～ひとこと～

それぞれのメンバーが日頃の活動報告の展示をしたり、発表の場にしたり、又それぞれの団体の交流の場としても活かされています。天候にも恵まれ、楽しい一日を過ごしました。

このロープ結び
最近してないな

～ふたこと～

今年は会場を店内から店外へ変えたこともあり、外部の騒音など思ってもみなかった事に悩まされました。次年度は会場を変えたいと思いますが、一般のこども達の参加も考えての会場選びが必要だと思います。校則で校区外への子どもだけの外出が禁止されているので、保護者も関われるような場所選びをしたいと思います。

実施場所（日時）	鈴鹿市算所　ハンター･テント広場　（ 平成 22 年 10 月 24 日[日] 13:00~15:00 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（６０名）／ 大人の人数（７０名）
問合先	ＴＥＬ：059-382-0713 ／ Ｅ-mail ：ikusei@suzuka.ne.jp
担当者	林 佳代子

亀山市青少年育成市民会議

「亀山っ子」市民宣言実践活動 サマーキャンプ3泊4日

期間：平成22年８月１７日（火）　～８月２０日（金）　場所：鈴鹿峠自然の家他

「亀山っ子」市民宣言

1．「おはよう」「ありがとう」のいえる子
2．きまりや交通ルールを守る子
3．運動や読書に親しむ子
4．力を合わせて仕事をする子
5．人やものを大切にする子
6．未来に夢を持ち続ける子

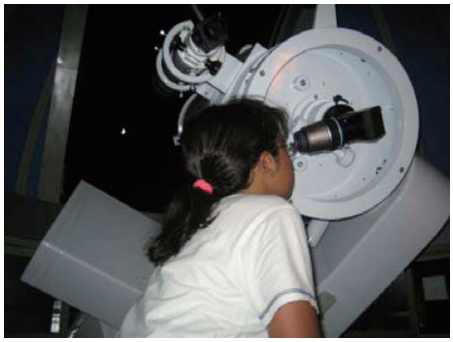
キャンプ参加者：市内小学生４～６年生 …… 30名
青年リーダー：市内高校生及び近隣市出身を含む大学生 …… 14名
サポート：亀山市青少年育成市民会議代議員 …… 延べ100名

＜目的＞

・「亀山っ子」市民宣言の実践活動として、子ども達に豊かな体験活動の機会を提供する。
・主体的に子ども達を導いていく指導者（高校生・大学生）を育成する。
・亀山市の恵まれた地域資源・人材を活用し地域とのかかわりの中で、子ども達を育成する。

食事づくり(火起こし)

天体観測



キャンプファイヤー

＜スケジュール＞

期　日（期　間）	内　　容	実施場所
１日目：１７日(火)	（オリエンテーション）	鈴鹿峠自然の家
	防災ご飯（アルファー米）	住所：関町沓掛 123
	竹細工（食器作り）体験	〃
	ドラム缶風呂体験	〃
	炊飯体験	〃
	天体観測体験	天文台「童夢」
２日目：１８日(水)	炊飯体験	鈴鹿峠自然の家
	手づくり絵本作成体験	〃
	流しそうめん体験	〃
	ネイチャークラフト（自然創作活動）体験	〃
	テント張り・宿泊体験	〃
	炊飯体験	〃
	キャンプファイヤー	〃
３日目：１９日(木)	炊飯体験	鈴鹿峠自然の家
	老人ホーム慰問活動	特別養護老人ホーム「華旺寿」
	川遊び･魚つかみ取り体験	名阪森林パーク
	炊飯体験	鈴鹿峠自然の家
４日目：２０日(金)	炊飯体験	鈴鹿峠自然の家
	施設清掃雑巾がけ体験	〃
	読書リレー・キャンプ振り返り発表会	〃

※８月１１日（水）「青年リーダー事前研修会」を鈴鹿峠自然の家で開催。

＜ 成 果 ＞

・このキャンプの実施にあたり、中心的役割を担う青年リーダーとして大学生と、亀山高校インターアクト部の生徒が協力してくれました。地域の青少年育成のさらなる必要性をアピールすることができました。
・活動内容も、創作活動、体験活動、老人ホーム慰問活動など市民宣言に沿った内容で、青年リーダーの親身な指導のもと、子どもたちが互いに協力し合って、積極的に活動に取り組む姿勢を見ることができました。
・「亀山っ子」市民宣言の具体化にむけての取り組みに於いて、その趣旨を広く市民に周知する場となりました。

実施場所	三重県亀山市関町沓掛 123
開催日時	平成 22 年 8 月 17 日[火] 10:00 ～ 8 月 20 日[金] 12:00
参加者人数（名）	子どもの人数（小学生３０名、青年リーダー１４名）／ 大人の人数（１００名）
問合先	ＴＥＬ：0595-84-5057 ／ Ｅ-mail：syougaku@city.kameyama.mie.jp
担当者	亀山市教育委員会生涯学習室　田中直樹

津市青少年育成市民会議

津市の『写真で見る地域こども活動』報告編

リーダーズセミナー

ー ひとこと ー

学校や地域の行事でリーダーとして活躍できる人材の育成を目的としています。

リーダーズセミナーでは、津市子ども会のジュニアリーダー20 名が指導者及びアシスタントとなって、「自立」と「自律」をテーマに、ゲームや車いす体験ラリーや寸劇を創り演じたり、元青年海外協力隊員の体験報告を聞くなどしました。

実施場所	津市青少年野外活動センター（三重県津市神戸 1680-1）
開催日	平成 23 年 2 月 5 日[土]～6 日[日]（１泊２日）
参加者人数（名）	子どもの人数（２６名）／大人の人数（１２名）
問合先	ＴＥＬ：059-225-7172 ／ Ｅ-mail ：p4282@city.tsu.lg.jp
担当者	津市教育委員会事務局　生涯学習課　青少年センター　青少年担当

非行防止 地域安全 ポスター展

最優秀賞作品

津まつりに合わせて作品展を開催したところ、約７００名が会場を訪れ、
ポスターを通じて中学生の思いに触れていただく機会となりました。

実施場所（実施日）	津市役所本庁舎　１階　ロビー　（ 平成 22 年 10 月 10 日[日]）
応募者総数（名）	中学生　１５８名（内、入選作品３３点を展示）

河芸地域青少年育成会の活動

ビーチコーミング（海辺で拾った石にペインティング）

完成しました。

実施場所（実施日）	三重県立熊野少年自然の家　（ 平成 22 年 11 月 20 日[土]～21 日[日]）
参加者人数（名）	子どもの人数（３９名）／大人の人数（１７名）

松阪市青少年育成市民会議

親子ふれあいのつどい（松阪支部）

松阪市青少年育成市民会議では各支部に分かれて、各地域で活動を実施しました。
松阪支部では、３月13日に松阪市子ども支援研究センターで「親子ふれあいのつどい」を開催しました。子どもたちとお父さん・お母さんたちで、いっしょにリズム体操などを楽しみました。

育成者研修会（嬉野支部）

嬉野支部では育成者研修会を６月22日に開催しました。

駅伝大会（飯南支部）

地区育成会と
協力し、
１２月５日に
地域の子どもたち
１８チームによる
駅伝大会を開催し、
子どもたちの
健脚を競いました。

人形劇鑑賞会（飯高支部）

１０月２６日に
地域の小学生を
対象に
人形劇の鑑賞会を
開催しました。

問合先	ＴＥＬ：0598-53-4401 ／ Ｅ-mail ：ikag.div@city.matsusaka.mie.jp
担当者	松阪市教育委員会いきがい学習課　大川悟司

多気町青少年育成町民会議

【目的】

小学校５・６年生、中学校１年生を対象に学校枠、年齢枠を超えた班編成による活動を通して多気町内の仲間としての友好と触れ合いを深めること、体験活動を通した子どもの自立を目的としています。

本年度も曾爾高原で自然体験セミナーを実施しました。

【体験活動】

① 竹箸づくり・竹飯つくり
② 星空観測・星座教室
③ 曽爾高原ハイキング

竹箸を作っています。

火おこしに苦労しました。
お米を研いで竹飯つくりに挑戦です。

十年ぶりに星がきれいに見えました。

直径１５㎝　長さ１ｍの竹飯用の竹

疲れたけど　頂上から見た景色はきれいでした。

こんな活動も実施しました

ぼんぼりつくり・少年の主張・親子ふれあい・家族共同作品展・凧揚げ
組立飛行機

実施場所（日時）	奈良県宇陀郡曽爾村（ 平成 22 年 7 月 29 日[木] 8:00 ～ 30 日[金] 16:00 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（２０名）　／　大人の人数（１５名）※講師２名含む
問合先	ＴＥＬ：0598-38-1122　／　E-mail　：oohasi@town.mie-taki.lg.jp
代表者／担当者	多気町青少年育成町民会議会長　大角幸夫　／　事務局　大橋雅美

明和町青少年育成町民の会

写真で見る明和町のこどもの活動報告

斎宮・下御糸・大淀・上御糸・明星・修正　校区青少年育成会

斎宮校区青少年育成会による「ゲーム＆スタンプラリー」（６月27日[日]）参加者数／約150名

■斎宮校区育成会では、斎宮地区スポーツ振興会と合同で、小さい子どもからお年寄りまで気軽に楽しめる「ゲーム&スタンプラリー」を斎宮小学校で開催しました。この日は朝から雨で、グランドで開催予定でしたが出来ず、体育館で魚つりゲームやクロリティ（輪投げ）を行いました。天候が悪いので参加者が少ないのではないか心配しましたが大勢の方に参加して頂き、楽しい１日でした。

雨にも負けず！！

下御糸校区青少年育成会による「御糸フェスタ相撲大会」（７月18日[日]）　参加者数／約250名

■志摩市磯部町から「志友館道場」の子ども力士も参加して、下御糸小学校児童・双葉幼稚園児とともに熱戦を繰り広げました。全員相撲、３人抜き相撲、どんけつ３人抜き相撲（尻相撲）、団体戦が行なわれました。下御糸地区にとって「相撲」は長い歴史と伝統があります。いつまでも、この伝統を守り続けていきたいと思っています。

どすこい！

大淀校区青少年育成会による「サマーカーニバルin大淀」（８月21日[土]）参加者数／約300名

■大淀小学校で「サマーカーニバルｉｎ大淀」が開催されました。バザーも多数あって子ども達も黄色い声をあげて喜んで大盛況でした。この日の昼間は真夏日でしたが、午後７時頃になると、心地良い風が吹いて、気分爽快、子ども、若い人、お年寄りも我を忘れて楽しく踊っていました。

黄色い声も…

上御糸校区青少年育成会による「ふれあい祭り」（11 月 23 日[火・祝]）参加者数／約 300 名

■ふれあい会館・上御糸小学校を会場に「ふれあい祭り」が開催されました。ふれあい会館では、朝から、もちつきやフランクフルト・うどんのふるまいに長い列ができました。また、昼からは、地域の方々の演芸披露があり、子どもから大人まで、いろいろな発表がなされました。

小学校会場では、クラウン（道化師）・サーカスの公演があり、ジャグリングやマジック・皿回しなどを楽しみました。この日は、たくさんの方々の協力のもと、幅広い年齢の方々が集い楽しむお祭りとなりました。

明星校区青少年育成会による「親子防災生活体験」（12 月 18 日[土]）　参加者数／約 100 名

■この度の東日本大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げたいと思います。明星小学校では、昨年 10 月に町内の防災訓練が大々的に開催されました。また、明星校区青少年育成会では、昨年の 12 月 18 日に防災に関連づけ「非常時の体験」として『竹筒ご飯作り』を実施しました。

かまどづくり・竹の食器づくり等を体験しました。実際に行ってみると、手間と時間がかかりましたが、できあがった竹筒（飯ごう）ご飯は、香ばしく、寒い中での温かいご飯・豚汁をほんのりした気分でいただきました。また、後始末として消火器を使った消火訓練も体験し、有意義な 1 日を過ごしました。

修正校区青少年育成会による「シュガークラフトに挑戦！!」（1 月 23 日[日]）　参加者数／約 50 名

■修正小学校で、シュガークラフトを行いました。親子連れなどで参加した 48 名が、粘土状にしたお砂糖を丸めたり伸ばしたり型を抜いたりしながら、思い思いに工夫を凝らし作りました。出来あがった作品は、イチゴやうさぎ・雪だるまなど、どれも色とりどりで可愛い物ばかりでした。作品はお砂糖などで食べることもでき、しっかり乾かすと何年も飾っておくこともできます。

完成後は、出来たてアツアツのカレーライスを食べて、大満足の一日でした。

実施場所（開催日）	三重県明和町内（ 平成 22 年度年間事業を通して ）
参加者人数（名）	参加者数・来場者数の総数は、延べ１，２００余名以上
問合先	ＴＥＬ：0596-52-7125（明和町中央公民館）
担当者	明和町青少年育成町民の会会長　中瀬正実

大台町青少年健全育成推進協議会

みそ造り

ひとこと

みそ造り体験により、普段何気なく食べている味噌がどのように造られているかを学んだ。

料理教室

ひとこと

料理教室を通じて、自分で料理することの楽しみを体験したり、

親子また友達とのふれあいの絆を深めた。

実施場所（日時）	三重県多気郡大台町佐原　（ 平成 22 年 10 月 10 日[日] 9:00~13:00 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（２０名）／大人の人数（２０名）
問合先	ＴＥＬ：0598-82-3791 ／ Ｅ-mail ：odai-kyo@odai.town.jp
担当者	大台町教育委員会　羽山幸宏

伊勢市青少年育成市民会議

沼木中学校区青少年健全育成協議会

活動の一部を紹介します

小中合同運動会

小学校・中学校による合同運動会では、１３７名（小・８３名／中・５４名）の児童・生徒が、各種競技へ参加しました。また、ＰＴＡが中心となり、駐車場整理の協力していただきました。

平成 22 年度　標語募集最優秀作品（沼木中学校3年生の作品）

ありがとう
絆を深める合い言葉

標語募集

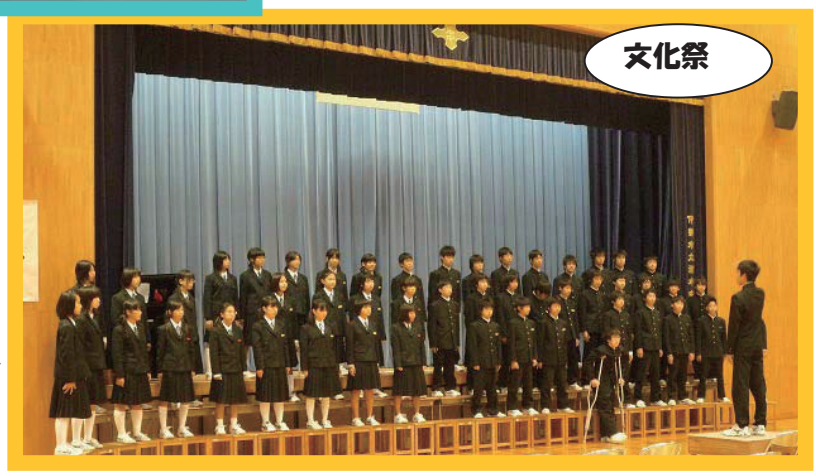
小中学校から青少年の健全育成のための啓発標語を募集しました。優良作品を表彰し、最優秀作品看板を中学校体育館前に設置しました。

親子ですてきな汗を流しましょう！！

「親子ですてきな汗を流しましょう！！」のスローガンを掲げ、全校生徒・保護者・教職員が参加して資源回収を行いました。地域の方の協力で、たくさん回収することができました。

文化祭では、地域の方に和裁・伊勢型紙・ストラップ制作・手品・お菓子作りを教えていただきました。

文化祭での全体合唱の様子



平成21年度 標語募集最優秀作品（上野小学校6年生の作品）

育てよう 人の痛みを知るこころ

沼木中学校区青少年健全育成協議会は、上野小学校、沼木中学校のPTAをはじめ、地域住民の皆さまにご協力をいただき、地域に根ざした青少年健全育成活動を行っています。
夏休みなどの期間には、学校区内の危険箇所を見回り、地域清掃などの奉仕活動では子どもたちと一緒に汗を流しました。

活動主催団体	沼木中学校区青少年健全育成協議会
実施場所	三重県伊勢市上野町内
参加者	生徒数（５４名） ／ 大人の参加数（６０名）
問合先	ＴＥＬ：0596-22-7893 ／ Ｅ-mail ：kyo-syougai@city.ise.mie.jp
事務局	伊勢市教育委員会　生涯学習・スポーツ課　青少年育成係

鳥羽市青少年育成市民会議

☆秋のスターウォッチング☆

伊勢天文同好会の皆さんを講師に招き、スターウォッチングを開催しました。

天候は少し雲が多く星が隠れてしまうことがありましたが、待っている間には親子で星座早見表の見方を教え合いながら夜空を眺めました。子どもたちは天体望遠鏡で月や木星を観測し歓声を上げていました。

初めて見る大きな天体望遠鏡にビックリしながら何度も並んで星を見る子どもたちは、寒さにも負けず先生の話を真剣なまなざしで聞いていました。

参加者からは、今度は夏の星空も見たいとの声もあがりました。

大きな天体望遠鏡に

ビックリ！

実施場所	三重県鳥羽市大明東町
開催日	平成 22 年 11 月 12 日[金]
開始時間	19：00～
参加者	２３名（総数）

第９回 新春凧あげ大会

新春の凧あげ大会を鳥羽高校のグランドをお借りしまして開催し、多数の参加がありました。天候にも恵まれ、親子で一生懸命に凧をあげていました。

実施場所（開催日時）	三重県鳥羽市大明東町　（ 平成 23 年 1 月 3 日[月] ） 10：00～
参加者	１５２名（当日、三重県立鳥羽高等学校グラウンドに集まった参加者数）
問合先	ＴＥＬ：0599-25-1268 ／ Ｅ-mail ：syougai@city.toba.mie.jp
担当者（事務局）	鳥羽市青少年育成市民会議　事務局　鳥羽市教育委員会　生涯学習課

志摩市青少年育成市民会議

磯部夏祭
あなたの夢をさがすミュージックFESを開催

オープニングの磯部楽打天晴倶楽部による磯部楽打披露

RAM（小中学生によるダンスチーム）によるHip Hopダンス

— ひとこと —

地域の子どもたちに、自分達の活動成果を発表する場を提供するとともに、イベントのスタッフとして携わり、他のスタッフと協力してイベントを成功させることで、協調性を学ぶ。そこから得られる達成感を通して、将来を担う子どもたちに、自分達の町をもっと好きになってもらい、地域を活性化することを目的に開催しました。

中学生による司会進行

磯部中学校・浜島中学校ブラスバンド部による演奏

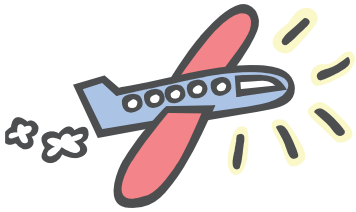
親父バンド　I LOVE YOU によるバンド演奏

実施場所（日時）	三重県志摩市磯部町　磯部小学校（ 平成 22 年 8 月 1 日[日]10：00~17：00 ）
参加者人数（名）	総数１５０名
問合先	ＴＥＬ：0599-44-0339 ／ Ｅ-mail ：ky-sgakujinken@city.shima.lg.jp
担当者	志摩市青少年育成市民会議　濱口 新

玉城町青少年を育てる会

子供体験活動クラブ ちゃれたま！ 2010

多気郡・玉城社明カップ　「組立飛行機選手権大会」に



— ひとこと —

“チャレンジ精神”を持って、いろんなことに前向きに取り組み、“玉城町”の子どもたちや地域の人がもっともっと元気になってほしい！そんな願いがこめられています。たくさんの地域の方々の子どもを想う熱意に支えられ、子どもの体験活動を通じてのささやかな地域づくりが、子ども教室として始りました。

ちゃれたま！「ちゃれんじ！親子 de
プリザーブドフラワー作り」
かわいく出来たでしょ（＾－＾）

「ちゃれんじ！親子 de
ぶどう畑で学んで・遊ぼう」です。
ぶどう狩り・学習した後、
美味しいカレーを食べました！

— ひとこと —

「ちゃれ たま！」の思いは、[人権教育の視点][家庭教育の視点][地域づくりの視点][心の教育の視点]の視点を大切にしています。「ちゃれ たま！」では、子どもの体験学習の機会を提供する企画だけに終わらず、教育的な理念を持って運営することを心がけています。

実施場所（開催日）	三重県玉城町内（ 平成 22 年 4 月 1 日[木]～平成 23 年 3 月 31 日[木] ）
参加者人数（名）	子どもの人数（３２７名）／ 大人の人数（２３３名）
問合先	ＴＥＬ：0596-58-6331 ／ Ｅ-mail ：kimura-t@town.tamaki.lg.jp
代表者／担当者	玉城町青少年を育てる会会長　加藤禎一 ／ 事務局　木村 豪

度会町青少年育成町民会議

朗天狗・読みあそび

絵本パフォーマンスが始まります。どんな内容か興味津々の子どもたち。

絵本で心に灯りをともす

日本初のブックドクター

朗天狗しんさんの絵本ライブ

読み遊びがはじまります。

～ひとこと～

子どもたちの読書離れなどが進んでいるなか、子どもたちにとって、
読書は大切なことで、言葉を学び、感性を磨き、創造力を豊かにするなど、
人生をより深く生きるための力を身につける上で、不可欠なものだと感じています。
ぜひ、子どもたちに読書を進めるためにも、
何か一つでも吸収してくれることを願い、開催しました。

実施場所（日時）	三重県度会郡度会町（平成 23 年 2 月 6 日[日] 14：00～15：00 ）
参加者人数（名）	子ども（４５名）　保護者（２０名）　部会員（７名）　事務局（１名）
問合先	ＴＥＬ　：0596-62-2422　／　E-mail：　kyoi@town.watarai.lg.jp
担当者	度会町教育委員会事務局　大谷悦正

南伊勢町青少年育成町民会議

自分に負けるな！
つかみとれ、君自身が可能性だ。

大会の目的
この大会は地域の活動を通して子ども達に様々な活動の機会や場を提供することによってそれぞれの地域の子ども達が仲良く助け合う意識を高め、みんなで楽しめられる様に地域ぐるみで子供達を育てていく意識を目的としています。

実施場所（日時）	三重県度会郡南伊勢町内（ 平成 22 年 12 月 12 日[日] 9:00~12:00 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（６９名）／ 大人の人数（３９名）
問合先	ＴＥＬ：0596-77-0002 ／ Ｅ-mail ：kyouiku@town.minamiise.mie.jp
代表者／担当者	南伊勢町青少年育成町民会議会長　仲西栄助 ／ 事務局　野村有美

中学生総合学習発表会

～ネット社会の弊害について～

目的
中学１年生を対象に郷土の偉人を学び青少年がそのほこりと責任についての自覚を高めることを目的としています。

この日は講師をお招きして、ネット社会の弊害について学びました。

実施場所（開催日）	三重県度会郡南伊勢町（南勢中学校）（ 平成 22 年 12 月 6 日[月] ）
参加者人数（名）	中学生（１１９名）／ 大人の人数（講師・教員・職員）
問合先	ＴＥＬ：0596-77-0002 ／ Ｅ-mail ：kyouiku@town.minamiise.mie.jp
代表者／担当者	南伊勢町青少年育成町民会議会長　仲西栄助 ／ 事務局　野村有美

大紀町青少年育成町民会議

ふれあい鮎つかみ大会

２匹もつかまえた！

―ひとこと―

自然の中で遊ぶ楽しさや怖さを学び、子どもと保護者の健全育成を促します。

また子どもや大人が協力して鮎つかみ・しゃくり・鮎の調理を行うことで、地区・年代をこえた交流を促します。

伝統漁法（しゃくり）

鮎の串刺し方法を伝授！

自分で塩焼き！
おいしそう！

熱中症対策にカキ氷！

―ひとこと―

大紀町青少年育成町民会議では、どうすれば子どもの健全育成につながるか右往左往しながらこのようなイベントを年間３～４回おこなっております！

実施場所（開催日）	三重県度会郡大紀町永会[木屋地区藤川上流]（平成 22 年 8 月 8 日[日]）
参加者人数（名）	子ども及び保護者（２４１名）　スタッフ（２３名）　／　計　２６４名
問合先	ＴＥＬ：0598-72-4040／Ｅ-mail：shg@town.mie-taiki.lg.jp
担当者	大紀町教育委員会　生涯学習課　（青少年育成町民会議事務局）　中世古 励

伊賀市青少年育成市民連絡会議

青少年体験教室

ジャンボメロンパン作り

毎年、楽しみにしている体験教室。
今年はブルーメの丘で
「ジャンボメロンパン作り」に挑戦！

うん。最高においしい！

うまく出来上がったけど味の方はどうかな？

みんなで粉をこねたり、練ったりし、形を整えてオーブンへ。大きな「ジャンボメロンパン」が出来上がりました。自分で作ったメロンパンの味はもう最高！お家へのお土産にも持って帰りました。

子どもたちがいろんなことを体験することで、子どもたちがひとりで考え、自分の判断で出来ることや、また、みんなと話し合い、意見を出し合い、協力し合って出来ることがあります。自分ひとりで出来ること。自分ひとりでは出来ないこと。みんなと一緒にすれば出来ることの大切さを知ること。そして、ひとりでも、みんなでも達成したあとのよろこび・感動を感じることが出来る子どもになってほしいと思っています。

スキー教室

おおっ！いつの間にかうまく滑れるようになったなあ。

天気もいいし、最高に気持ちいいで-す！

毎年、大人気のスキー教室です。
今年も大自然の中で、スキーを存分に楽しみました。
スキーが上達することはもちろんですが、
みんなで仲良く、
一人ひとりがルールを守って行動することの大切を学びました。

実施場所（日時）	滋賀県蒲生郡日野町　ブルーメの丘（平成 22 年 8 月 18 日[水]10:30～15:00）
参加者人数（名）	子どもの人数（３１名）／ 大人の人数（１３名）
実施場所（日）	岐阜県郡上市高鷲町 ひるがの高原スキー場（平成 23 年 1 月 22 日[土]～23 日[日]）
参加者人数（名）	子どもの人数（１８名）／ 大人の人数（１３名）
問合先	ＴＥＬ：0595-45-9122 ／ Ｅ-mail ：igamachi-cc@city.iga.lg.jp
担当者	伊賀市教育委員会　いがまち青少年を育てる会事務局　中 義晴

子どもと地域社会が交流する施設での体験研修

■京都造形芸術大学「ピッコリー」（図書館、大学美術館）で
絵本やパソコンに触れるなどの活動を楽しみました。

■テレビゲームでは体験できない木のおもちゃや工作道具を使って、
自分たちで工夫しながら遊ぶコーナーも設けられ大喜びの様子がみられました。

世界のこども達と、ピッコリーを利用する子どもたちのコラボ作品の展示を見学しました。

「全国手話研修センターでの取り組み学習」

■障害者支援施設（社会福祉法人全国手話研修センター）で働く方々から
体験や障害を持つ人達の思いを聴き取るとともに、簡単な手話の学習を行いました。

■手話とは■

～手で話し、
目で聴く(見る)言葉～

■一番大切なことは■

『伝えようとする気持ち』

☆全国手話研修センター資料より

実施場所(開催日)	京都造形芸術大学 ピッコリー・全国手話研修センター（ 平成 22 年 10 月 3 日[日] ）
参加者人数（名）	子どもの人数（１９名）／大人の人数（２５名）
問合先	ＴＥＬ：0595-46-0130 ／ Ｅ-mail ：ooyamada-cc@city.iga.lg.jp
担当者	伊賀市教育委員会　大山田むらびとづくり推進会議事務局　児玉泰清

こどもなんでも体★験★団

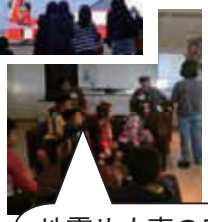
ワンパク広場 2010
（8.19～8.20 実施）

キャンプファイヤーやハイキングをしたよ♪

親子でスポーツゲームを楽しもう（2010.10.6 実施）

みんなでいろいろなスポーツやゲームをしたよ

防災体験・消防体験
（2010.11.6 実施）



地震や火事の時などの行動をみんなで考えたよ

化石発掘体験！
（2010.11.7 実施）

時間が過ぎるのを忘れて、化石を発掘したよ

わくわくどきどき議会体験
（2011.1.16 実施）

市議会議場で学校紹介や他の学校への質問など話し合ったよ

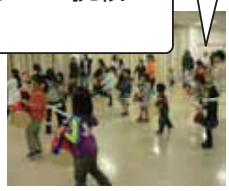
食の科学教室
（2010.12.19 実施）

ほとんどの食べ物が電球を点灯させることがわかったよ

名張パワースポット探検団
（2010.11.4 実施）

家族やグループでウォークラリーを楽しんだよ

沖縄伝統芸能エイサーに挑戦！
（2010.11.23 実施）



練習をして踊ったよ

炭火・石焼き芋体験
（2010.12.5 実施）

おいしい焼き芋ができたよ

高校生世代活用事業

青少年の非行防止啓発運動
（チラシやティッシュ、三重県作成の非行防止・防犯啓発グッズの配布）

わらしべ長者（不用品交換会）を担当しました。

ばりっ子広場
（2010.11.23 実施）

警察官と街頭啓発
（2010.11.4 実施）

野外ゲームを担当しました。

炭火・石焼き芋体験
（2010.12.5 実施）

地域活動者研修会（2010.11.28 実施）

～ひとこと～

「子どもなんでも体★験★団」は、地域住民による親子体験活動を通じて、親子間の絆を深めることができ、また、親同士の交流や子どもの異年齢集団での交流、スタッフや地域のボランティアとの交流を通じて、社会性を培い青少年の健全育成を図る事業です。

高校生世代活用事業では、非行防止啓発のためのチラシ及びティッシュ、三重県作成の非行防止や防犯啓発グッズを配布して、啓発活動をしました。また、「子どもなんでも体★験★団」で非行防止を目的に、行事にスタッフとして参加し、ジュニアリーダー活動の成果を発揮しました。

地域活動者研修会では、青少年育成市民会議構成団体の活動を活性化するための参考になる事例を具体的に学ぶことにより、活動者の指導力を高めるとともに参加団体間の連携を図ることができました。

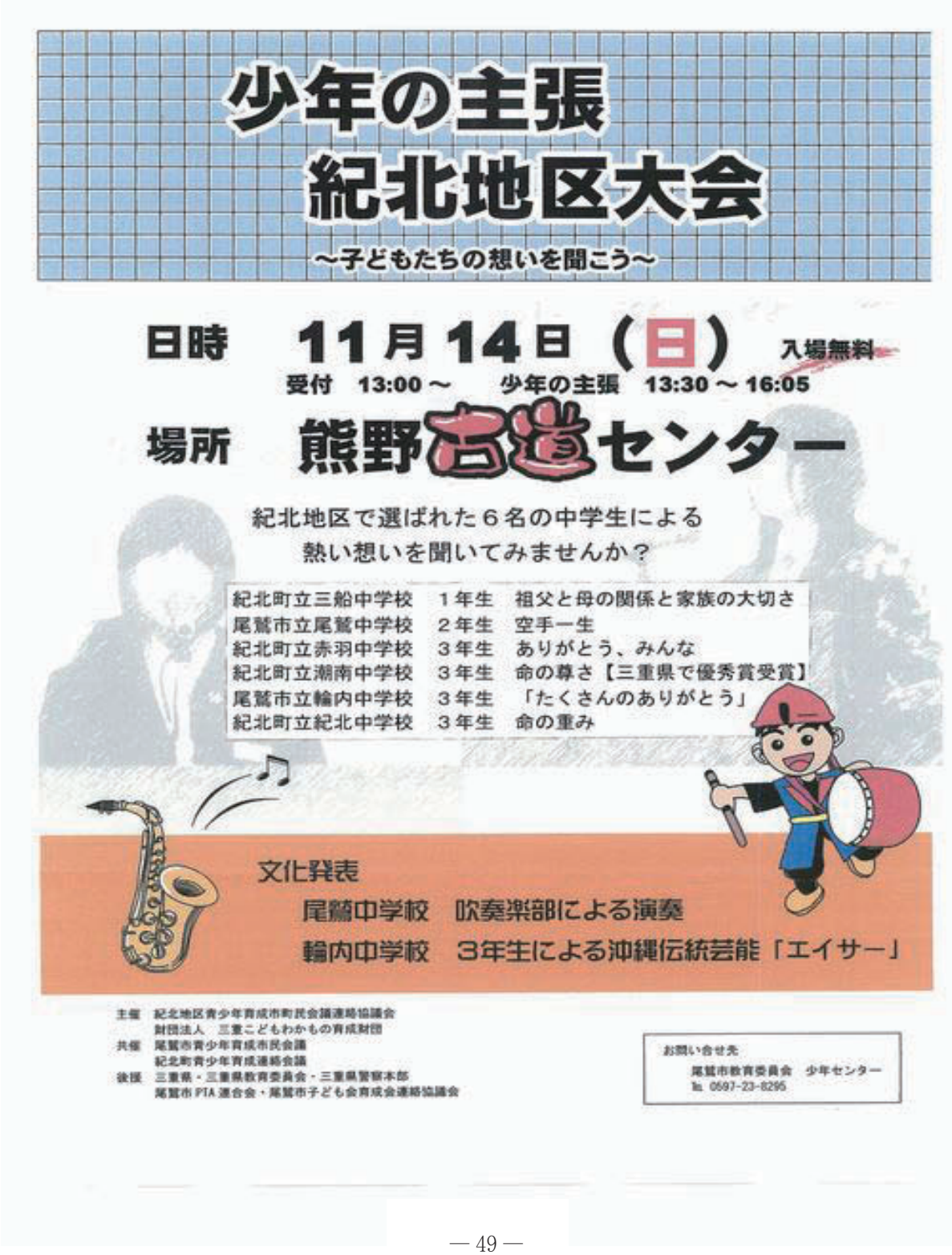
実施場所	三重県名張市内各所（化石発掘体験は、伊賀市にて実施）
参加者人数	子どもなんでも体★験★団　のべ717名、高校生世代活用事業のべ　12名、 地域活動者研修会　107名（関係者、スタッフメンバーを含む）
問合先	TEL：0595-63-7892／E-mail　：　syougaigaku@city.nabari.mie.jp
担当者	名張市青少年育成市民会議　杉本　（名張市教育委員会　文化生涯学習室内）

尾鷲市青少年育成市民会議

紀北地区青少年育成地域活動者研修会

『少年の主張　紀北地区大会』

～子どもたちの想いを聞こう～



作文発表した子どもたち

輪内中学校による「エイサー」

尾鷲中学校吹奏楽部

— ひとこと —

地域活動者研修会「少年の主張」は、紀北町と交互に開催していますが、22 年度は尾鷲市の熊野古道センターをお借りして 11 月に実施しました。

中学生の皆さんが日頃感じていることや考えていることを聞かせて貰うことを通して、中学生に対する理解を少しでも深め、自分たちの活動に生かしていけたらという思いから始まった研修会ですが出来るだけ多くの人に参加していただきたい内容の研修会です。

当日は、紀北管内の６校の中学生の主張発表と、日頃の文化活動を知ってもらう意味も含めて尾鷲中学校の吹奏楽部の演奏と輪内中学校が取り組んでいる沖縄民謡の「エイサー」を発表して貰いました。参加者も約２５０名と大変盛況で、子ども達はもちろん、参加された方々にもとても有意義な一日となりました。

実施場所	熊野古道センター（三重県尾鷲市向井 12 - 4）
開催日（時）	平成 22 年 11 月 14 日[日]（ 13:30～16:05 ）
参加者人数(名)	子どもの人数（１９１名）／ 大人の人数（５９名）
問合先	ＴＥＬ：0597-23-8295 ／ Ｅ-mail ：syounen@city.owase.lg.jp
担当者	尾鷲市少年センター　谷 直哉

紀北町青少年育成連絡会議

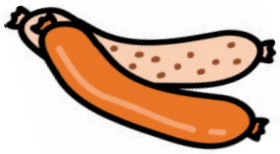
紀伊長島 親子ふれあい事業

おいしくなぁれ★

夏休みの1日を親子で楽しもう！！

ウインナー作りに挑戦！！

お腹すいたぁ～



実施場所(開催日)	伊賀の里モクモク手づくりファーム　（ 平成 22 年 8 月 22 日[日] ）
参加者人数（名）	子どもの人数（２７名）／大人の人数（３０名）
問合先	ＴＥＬ：0597-32-3915 ／ Ｅ-mail ：syougai@town.mie-kihoku.lg.jp
担当者	紀北町教育委員会生涯学習課　濵田航太

毎年行事

虫送り

― ひとこと ―

●今年度は「伊賀の里モクモク手作りファーム」にお邪魔して、ウインナー作りを体験しました。親子で楽しい夏の１日を過ごすことができました。

●当、育成会では「虫送り」と呼ばれる田んぼの害虫を追い出すための伝統行事も毎年行なっています。
この行事では、地域の方との交流、また地域の伝統行事を知る良い機会となっています。

熊野市青少年育成市民会議

高齢者・親子ふれあいハイキング

有馬地区青少年育成町民会議

権兵衛が種まきゃ烏がほぜくる♪　で有名な種まき権兵衛の里と宝泉寺を訪れ、民話を聞き、種まき権兵衛保存会のみなさんと新権兵衛踊り♪を楽しんできました。青空の下、広い庭園内を走りまわったり、木登りを楽しんだり、そして、いっぱい遊んだあとで、おいしいカレーライスをいただきました。

ゲーム機遊びが多い子ども達にとって、自然とふれあい、多くの人の心にふれて、ふれあうことの楽しさ(大切さ)を体感できた一日でした。そして、お父さんやお母さんの心のこもったカレーライスの味は「忘れられない味」になったことでしょう。

これからも大切なことを体感できる場を、たくさんつくっていきたいと思います。

実施場所（日時）	三重県紀北町海山区　種まき権兵衛の里（ 平成 23 年 2 月 6 日[日] 8:40~16:00 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（５５名）／ 大人の人数（５０名）
問合先	ＴＥＬ：0597-89-4111（内線 415）／ E-mail ：yuuji.takada@city.kumano.mie.jp
担当者	熊野市青少年育成市民会議　事務局　高田有治

御浜町青少年育成町民会議

写真で見る御浜町のこどもたちの活動紹介

みはまっこ体験クラブ

わくわく科学教室

どっかーん！　水素や、粉砂糖・・・　いろいろなものを爆発させます。

爆発ってどんなときに、どんなふうにおきるんだろう。

楽しみながら、爆発現象について学んでみませんか。

1　日時　平成22年8月7日（土）　午前9時30分～午前11時30分頃

2　場所　御浜町福祉健康センター　研修室

3　対象・募集人員　小学生　または　小学生とその保護者　30組

※　保護者同伴の場合も、実験・作成は材料の都合上、1組で1つとさせていただきます。
※　定員になりしだい締め切ります。
※　小学生だけの参加の場合も、送迎は保護者でお願いします。

4　参加費　小学生のみ　一人200円（材料費・保険料）

5　内容　いろいろな爆発現象

6　お申し込み・お問い合わせ　　御浜町教育委員会　生涯学習係

TEL　(05979)3－0526

7月20日（火）受付開始　　7月29日（木）締め切り

「みはまっこ体験クラブ」支援ボランティアを募集しています。

みはまっこ体験クラブでは、実施する講座をより安心・安全な講座とするため、講座当日にスタッフをしていただける支援ボランティアを募集しています。
ボランティアをしていただける方は、下記の申し込み先までご連絡ください。

お申し込み・お問い合わせ　御浜町ボランティアセンター（担当　梶原　恵子）TEL　2－3813

「みはまっこ体験クラブ」は、運営ボランティアグループ「みはまっこレンジャ」を中心として、講座の企画・運営をしています。

「いろいろな爆発現象」を学ぶ子どもたち

“爆発現象”についての説明をうける子どもたち

粉塵爆発のしかけを作成中の子どもたち

実施場所（日時）	三重県南牟婁郡御浜町（福祉健康センター）（ 平成 22 年 8 月 7 日[土] 9:30~11:30 ）
参加者人数（名）	子どもの人数（３０名）／ 大人の人数（４名）
問合先	ＴＥＬ：05979-2-3151／ Ｅ-mail ：m-kyouiku@town.mihama.mie.jp
代表者／担当者	御浜町青少年育成町民会議会長　鈴木栄志 ／ 事務局　山本幸一郎・鈴木基朗

紀宝町青少年育成町民会議

「地域ふれあい合宿」の思い出

竹の食器をつくりました。

竹の食器で朝食です。

これは・・・砂あそび？

世界遺産熊野川の昔ながらの「川舟下り」を体験

暗くなって・・・・
ボランティア大学生による
ゲームが始まった。(^^)

廃校になった浅里小学校の
プールを・・・・
みんなで清掃～～。(^^)

■高齢者が多い浅里地区の人達からは、「久しぶりに大勢の子どもの声を聞いた」と好評でした。

■「子どもたちに来てもらえるような地域づくりを考えたい」との声も出ていました。

「飛雪の滝（ひせつのたき）」（高さ 30m、幅 12m）を背景に記念撮影

― ひとこと ―

子ども達と地域の人が、自然の中で一緒になって自然体験などの野外活動を通じて自然と人への理解を深め、豊な人間性を育むことを目的に開催しました。

子ども達は、3日間、食料買出しから始め、テント張り、竹の食器づくり、水遊び、川船下り、探検、キャンプファイヤー、お話し会、きもだめしなど様々な催しを地域の人と楽しみました。

実施場所	三重県南牟婁郡紀宝町内（まなびの郷～浅里キャンプ場）
実施日時	平成 22 年 7 月 17 日[土]（AM 9：30）～19 日[月]（AM 11：00）
参加者人数（名）	小学生（１３名） 高校生（４名） 大学生（４名） 大人（４６名）／総数６７名
問合せ先	ＴＥＬ0735-32-0241 E-mail：suzuki-ki@town.kiho.lg.jp
代表者 ／ 担当者	紀宝町青少年育成町民会議会長 門 賢 ／ 事務局 鈴木 喜代治

財団法人三重こどもわかもの育成財団（みえこどもの城事業）

三重県の児童健全育成拠点として、県内各地へ支援に出向き、みえこどもの城で培ったノウハウを地域に活かしています。

6 月 13 日（日） 亀山こども劇場
サイエンスショー （亀山市）

6 月 19 日(土) 東黒部公民館
マジックショー・皿回し体験（松阪市）

7 月 25 日（日） サンフラワーガーデン
工作・ブーブー♪ロケット （津市）

8 月 1 日(日) 三重県総合文化センター
工作・紙皿回し （津市）

8 月 19 日（木） 稲生小学校 PTA 保護者部
カプラ （鈴鹿市）

8 月 27 日（金） 大型児童センター ひかり
人形劇 （桑名市）

10 月 23 日（土） つばめ児童館
マジックショー （川越町）

12 月 12 日（日） みつば子ども会
工作・スライド万華鏡（木曽岬町）

12 月 12 日（日） みつば子ども会
人形劇 （鈴鹿市）

1 月 15 日（土） 第二隣保館
工作・ハンググライダー(松阪市)

3 月 4 日（金） はぶ・あ・すぷーん
リトミック （桑名市）

平成 22 年度児童健全育成拠点事業実績

- 移動児童館事業・・・51 件
- 地域児童館等ネットワーク強化事業・・・40 件
- 地域協働事業・・・32 件
- 講師派遣・遊具貸出・・・33 件

（青少年育成事業）

県内２９市町の青少年育成市町民会議の協力を得ながら、様々な事業を展開しています。

伝統芸能オンステージ

場　　所　松阪コミュニティ文化センター
開 催 日　平成 22 年 11 月 7 日（日）
入場者数　約 350 名 ／ 出演団体 6 団体 ＋ 特別ゲスト

カプラ造形コンテスト

場　所　　みえこどもの城（表彰式・作品展示）
開催日　　表彰式 9 月 26 日（日）／応募数 41 チーム（199 名）
展示期間　9 月 25 日（土）～10 月 3 日（日）

デジタルフォトコンテスト

審査委員長から展示作品についての説明を受ける応募者

場　所　　みえこどもの城（表彰式・作品展示）
開催日　　表彰式　平成 22 年 10 月 16 日（土）
展示期間　10 月 16 日（土）～12 月 5 日（日）
応募数　　作品 62 点 ／ 表彰式　参加者数 55 名

「家庭の日」絵画・ポスター展

場　所　　みえこどもの城（表彰式・作品展示）
開催日　　表彰式　平成 22 年 12 月 19 日（日）
展示期間　12 月 18 日（土）～12 月 26 日（日）
応募数　　258 名 ／ 表彰式（参加者数　約 70 名）

少年の主張三重県大会

場　所　鈴鹿市文化会館
開催日　平成 22 年 8 月 29 日（日）参加数　8,914 名（61 校）
最優秀賞「地球の環境を考える～ゴミ問題について～」

高校生世代活用事業

場　　所　県内各地（写真は、津市）
実施期間　平成 22 年 7 月 1 日（木）～平成 23 年 1 月 31 日（月）
参 加 数　10 団体実施 ／ 高校生世代 延べ 127 名参加

2010年度　三重県の『写真で見る地域こども活動』報告集
こどもの芽　ちいきの目

発行　２０１１年（平成２３年）８月
編集　財団法人三重こどもわかもの育成財団
〒515－0054
三重県松阪市立野町 1291（みえこどもの城内）
ＴＥＬ　0598－22－4911
ＦＡＸ　0598－23－7792
Ｅ-mail　ikusei@mie-cc.or.jp
ＵＲＬ　http://www.mie-cc.or.jp